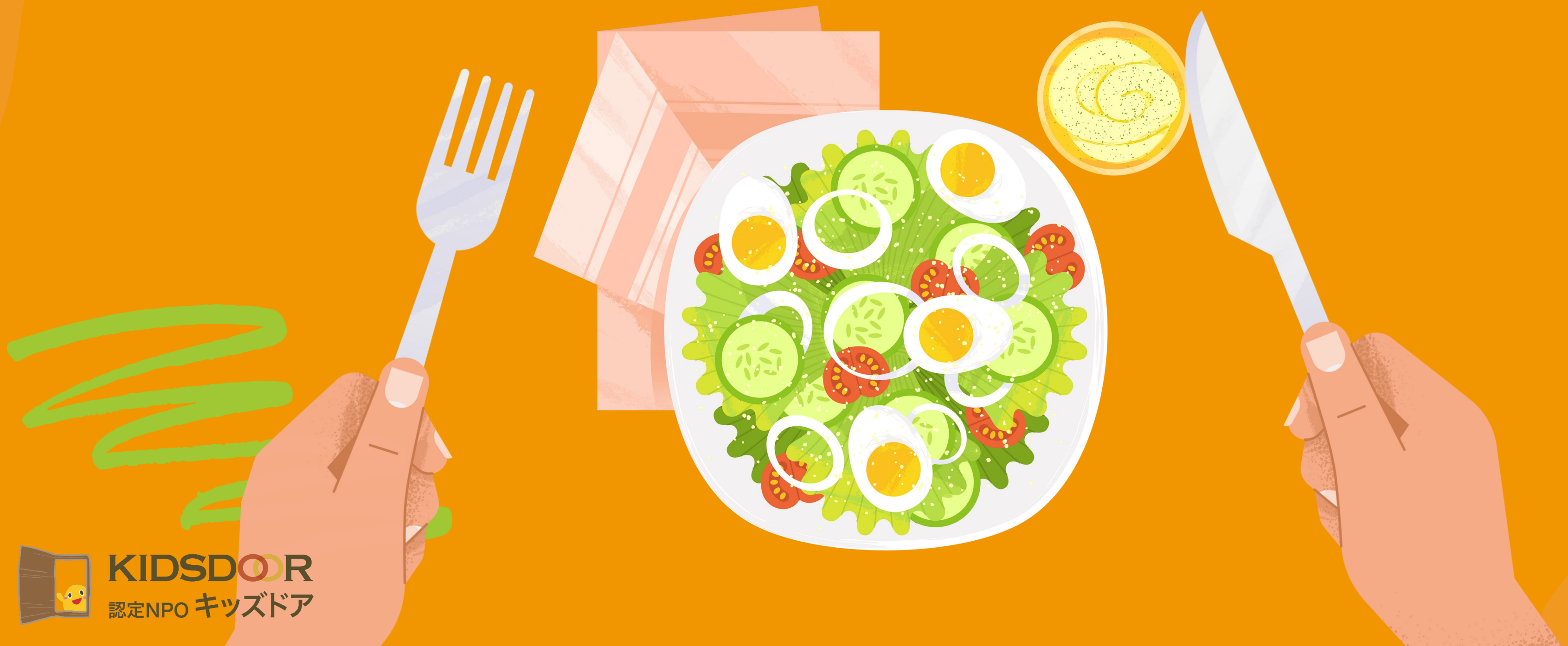


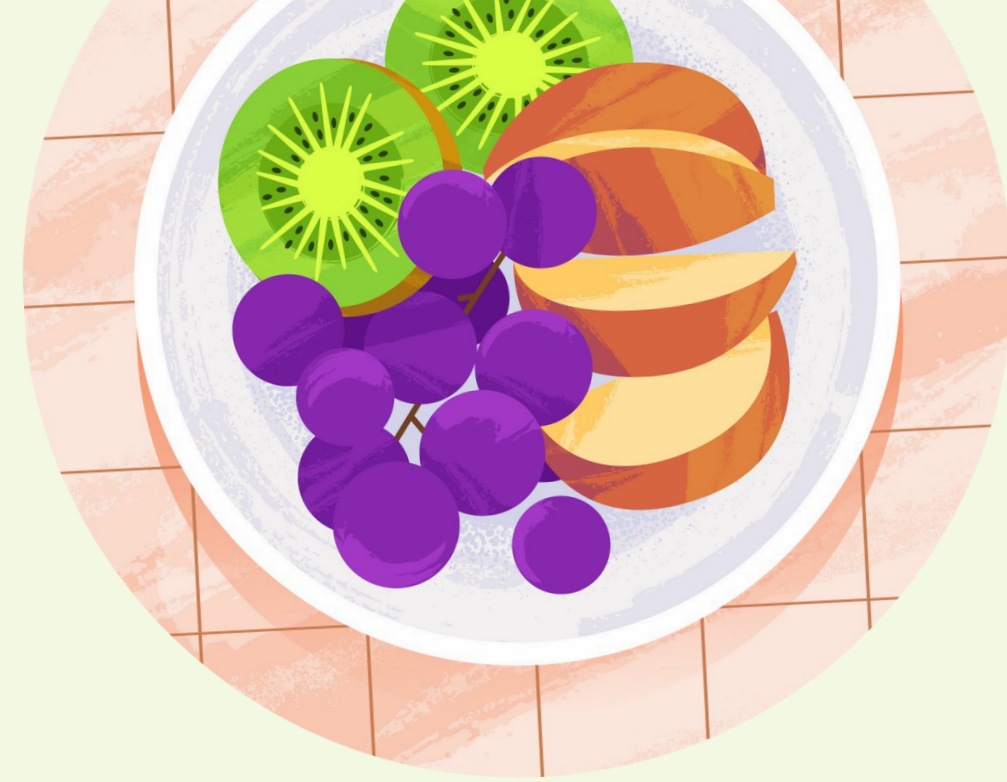
キッズドア【ごはん応援プロジェクト】

- 2024 補正予算分 -



目次

- プロジェクトの全体像
- ごはん応援プロジェクトの目的
- 概要説明
- スケジュール
- 提出書類
- 助成金申請のポイント
- お問い合わせ



令和6年度補正予算 19.2億円
※母子家庭等対策総合支援事業費補助金

事業の目的

- 困窮するひとり親家庭を始めとする要支援世帯の子ども等を対象とした、こども食堂、こども宅食、フードパントリー等を実施する事業者を対象として広域的に運営支援、物資支援等を行う民間団体（中間支援法人）の取組を支援し、こどもの貧困や孤独・孤立への支援を行う。
- こども食堂が全国各地で大きく増加しているが、地域ごとに差もあるため、支援を行き渡らせることも重要な課題となってきた。（こども食堂箇所数2018年時点：2,286か所 → 2023年時点：9,132か所、都道府県ごとの小学校区にこども食堂がある割合：1割～5割（※認定NPO法人「むすびえ」2023年調査））
- ひとり親家庭等の子ども等に必要な食事等支援が届けられるよう、全国を複数のブロックに区分して、ブロック毎に中間支援法人が各地のこども食堂等に伴走型の支援を行う。

事業の概要

【1】国⇒中間支援法人

- こども食堂等の事業者を対象として広域的に支援を行う中間支援団体を公募し、選考委員会を開催した上で対象事業者を決定。

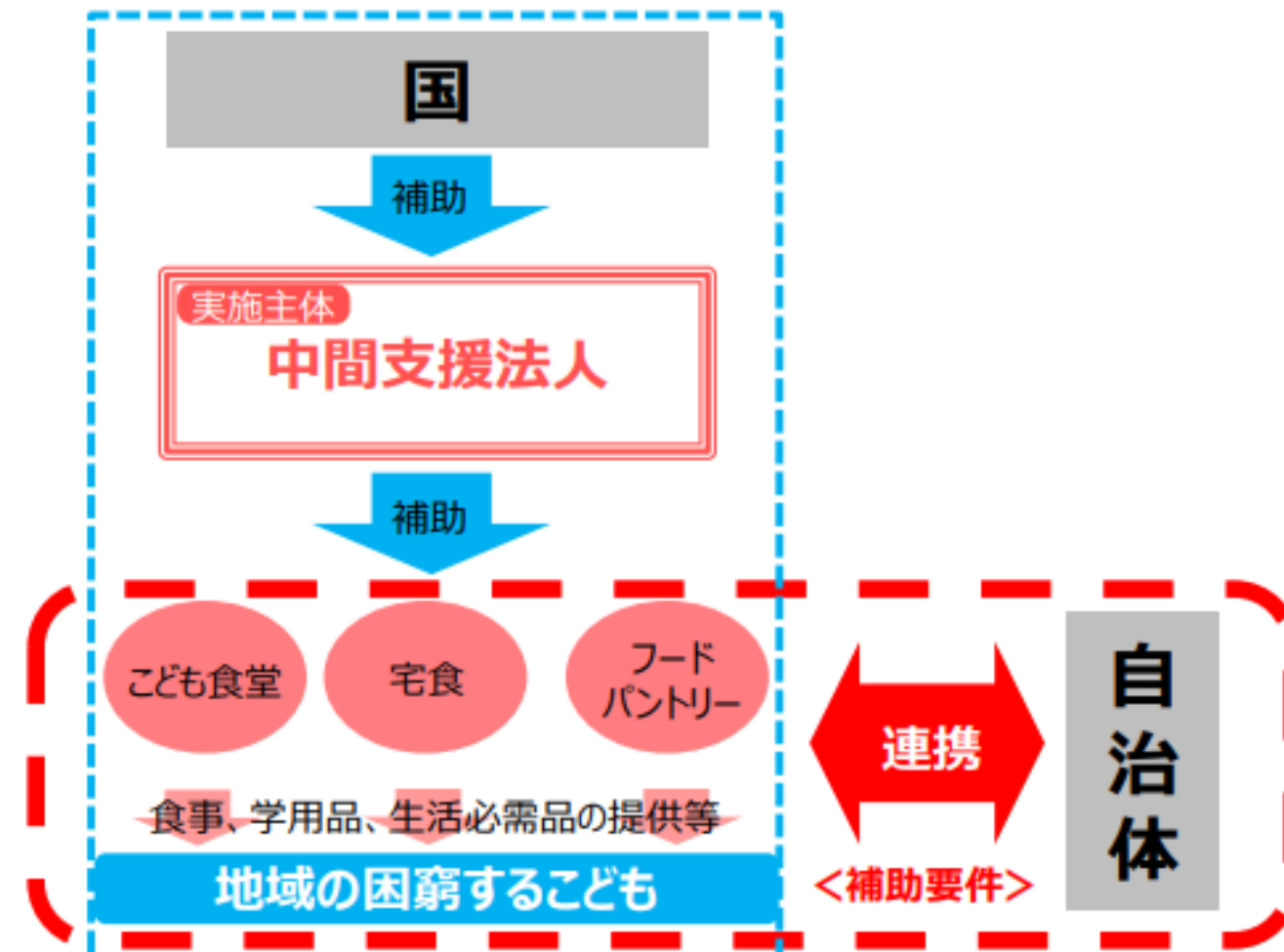
※各地のこども食堂等に伴走型の支援が実施できるよう、全国を複数のブロックに区分して、ブロック毎に中間支援法人を決定する。

【2】中間支援法人⇒こども食堂等

- こども食堂等から申請を受け付け、選考委員会を開催し助成対象事業者を決定。自治体との連携を補助要件とし、事業実施に必要な費用を助成（上限350万円）。
- 助成対象事業者の活動状況について確認を行い、必要に応じて、活動内容等に対してアドバイスを行う。
- 事業の実施結果について報告を求め、適正な執行が行われたかの確認を行う。

【3】こども食堂等⇒ひとり親家庭等の子ども

- ひとり親家庭等の子どもに食事の提供等を行う。



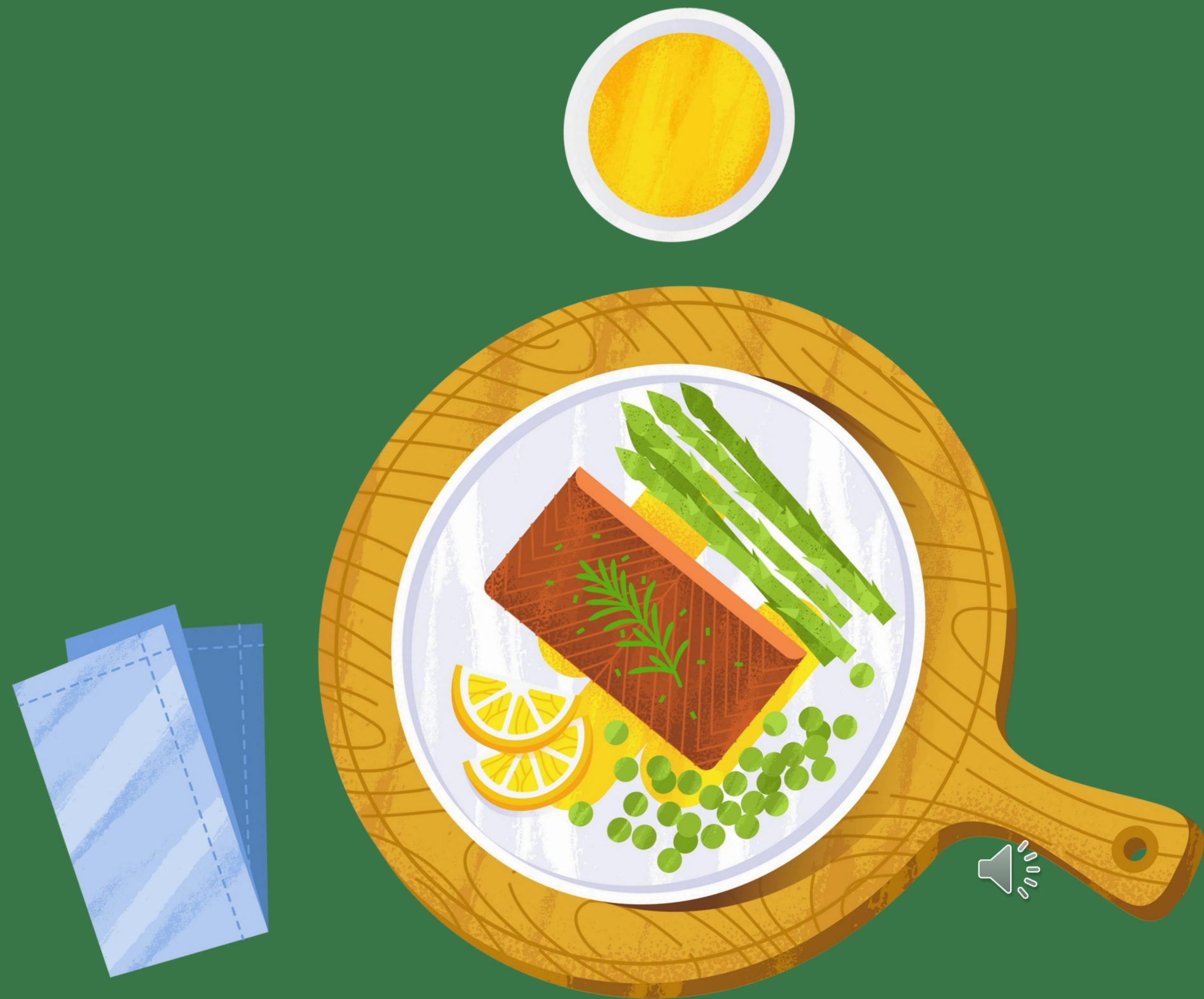
キッズドア ごはん応援プロジェクトの目的

- ✓ こどもの貧困や孤独・孤立への**緊急的な支援**を行う。
- ✓ ごはん応援プロジェクトをきっかけに**支援が必要とされる困窮世帯との繋がり**を持つ。
(必要があれば適切な機関につなげる。)



概要説明

- 助成対象事業者とは？
- 対象事業の内容について
-11の事項をチェック！-
- 対象経費と使用用途について



助成対象事業者とは？

- 助成対象者について
- 応募要件について



助成対象事業者とは？

- こども食堂
- こども宅食
- フードパントリー等

※公募対象地域【関東甲信越地域】

茨城県、栃木県、群馬県、
埼玉県、千葉県、東京都、
神奈川県、山梨県、長野県、新潟県

※任意団体、個人もOK！

※営利団体も条件を満たせばOK！

以下の条件を満たすこと。

- a. こども食堂等が非営利で運営されていること。
- b. こども食堂等の団体の名称にて申請を行うこと。
- c. 営利事業と非営利事業の経理が別れていること。
(銀行口座も分かれていることが望ましい)



応募要件

※全団体チェック！！

- こども食堂等を1年以上実施している活動実績がある
以下のいずれかについて1年以上の活動実績がある。
 - a. こども食堂等に対する支援活動
 - b. 子育て支援に関する活動
 - c. ひとり親家庭支援に関する活動
 - d. 生活困窮者支援に関する活動
- 団体または団体の運営に関わる者が暴力団員に関与していない。
- 内閣府における指名停止措置が講じられていない。
- 申請時点で、過去1年間に補助金の不正受給がないこと。
- 助成金の振込先として、現時点でこども食堂等の団体名義の口座を持っていること



対象事業の内容

- 11の事項をチェック -



対象事業の内容

※全団体チェック！！

-11の事項をチェック-

- ① 営利を目的としない。
- ② 食品衛生管理を徹底し、食中毒予防、食物アレルギー、防火等に配慮すること。
- ③ 既に受けている助成金（補助金等）と同一事業にならないこと。
- ④ 他の中間支援団体に申請をしている場合は、どちらか一方からのみ助成を受けること。
- ⑤ ひとり親家庭等のこども等を主な対象とする計画としていること。
- ⑥ 入所者の食糧品に係る補助等が、別途国から支出されている児童福祉施設等に対する食材の費用は助成対象としない。



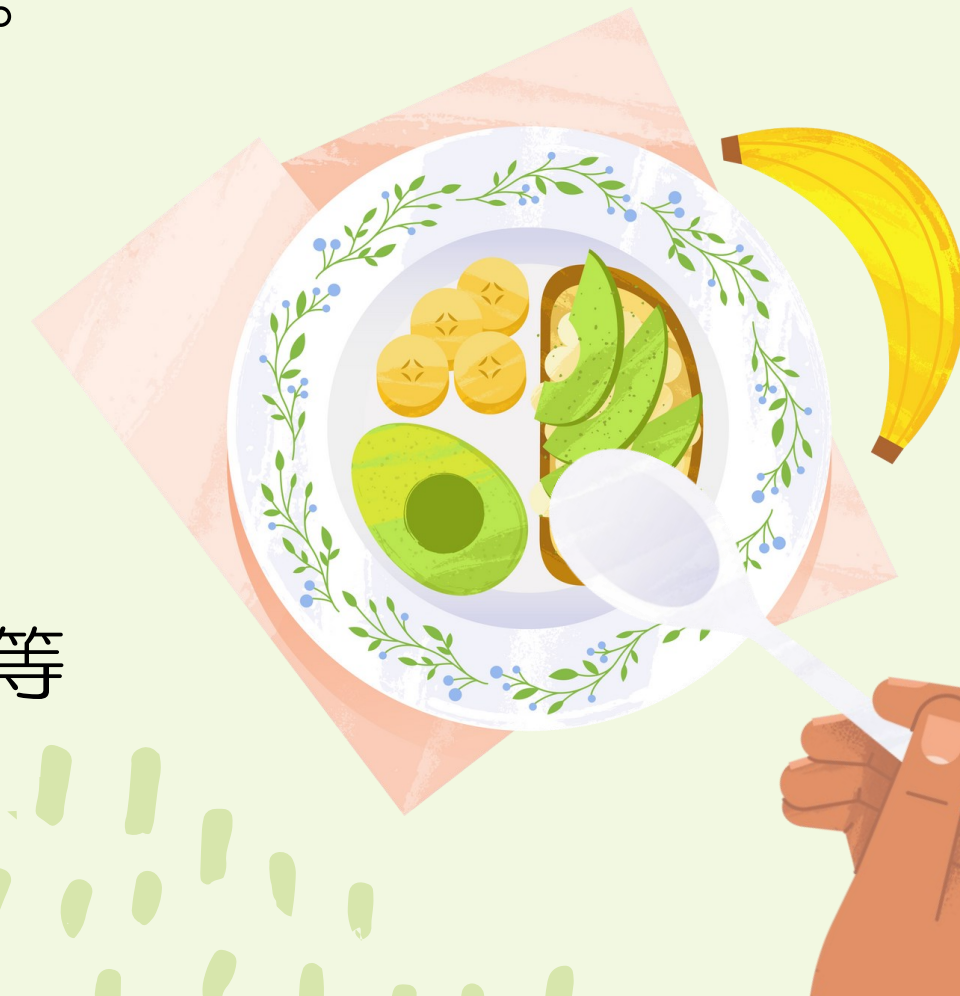


対象事業の内容

※全団体チェック！！

-11の事項をチェック-

- ⑦ こどもの貧困、孤立に対する支援等という趣旨に合致しない物品等の提供は行わない。
- ⑧ 外部委託費が事業の大部分になっている事業の助成は対象としない。
- ⑨ 備品購入が事業の大部分になっている事業の助成は対象としない。
- ⑩ 事業実施の市区町村に子ども食堂等の開催情報を周知するなど、市区町村と連携をするよう努めること。
- ⑪ 児童福祉の観点から支援を行うため、本事業の実施を通じて、要支援児童等を把握した場合には、市区町村と連携し、不適切な養育等が疑われる場合の連絡や、日常的な見守りの結果等について、随時、必要な情報の共有を行うこと。



対象経費と 使用用途について





助成金額

約50団体
助成予定

上限50万円

※事業終了後、助成額の未使用や対象外となる費用等がある場合は返還しなければなりませんので、
使い切れる額で対象となる費用の申請をお願いいたします。



対象経費

約50団体
助成予定

- ① 食事等支援経費
- ② 管理運営経費
- ③ 配送経費

合計
上限**50**万円

①
食事等支援経費

②
管理運営
経費

③
配送
経費



① 食事等支援経費

* 直接支援者に配布提供されるもの

子どもに配る
食料品・学用品・生活必需品

【注意】

支援単位 (1回分の食事等支援*) **あたり500円×人数**

例えば…50人分のごはんを作るとき
500円×50人=25,000円



※ひとり親家庭のこども等の健康や栄養バランスに配慮したもの
となるよう、可能な範囲でご対応いただけますと幸いです。





① 食事等支援経費の 学用品・生活必需品とは？

＊直接支援者に配布提供されるもの

- シャンプー、コンディショナー、洗剤、柔軟剤
 - 肌着、靴下、洋服、靴、上履き
 - ごみ袋、生理用品、おむつ、粉ミルク
 - 文房具
- など

※日常生活に必要なものは対象ですが、こどもの貧困や孤独・孤立に対する支援という趣旨に合致するものに限ります。



②管理運営経費

*団体として使うもの

消耗品・借料・備品・その他

①食事等支援経費の額の15%が上限

例えば…食事等支援経費が43万円の場合

$430,000円 \times 0.15 = 64,500円$

管理運営費は 64,500円までOK!



①食事等支援経費
※430,000円の場合

②管理運営経費
(①の15%上限)
※64,500円まで

③
配送
経費

★②管理運営経費：考え方の注意点

①食事等支援経費を助成額上限の50万円とする場合

$500,000\text{円} \times 0.15 = 75,000\text{円}$

⇒管理運営経費は75,000円までOK！

※しかし、全て使うと…

$500,000\text{円} + 75,000\text{円} = 575,000\text{円}$

【注意】75,000円は自己負担額

※①食事等支援経費と②管理等運営経費を合計し、
申請額を50万円以内に収めたい場合

(例) ①食事等支援経費：430,000円

②管理運営経費：64,500円



②管理運営経費の消耗品とは？

*団体として使うもの

- コピー用紙
 - お弁当のパック
 - 紙コップ
 - 割りばし
 - 洗剤
 - スポンジ
 - キッチンペーパー
 - こども食堂等での使用するマスク
 - 消毒液
- など

【注意】

※団体の既存事業の実施に係る
消耗品費は認められません。





②管理運営経費の借料とは？

*団体として使うもの

- 会場使用料
(※こども食堂等の開催にあたり会場を借り上げた際の会場料)
- 車両等借り上げ
- 駐車料金
(※活動上一時的に使用する車両のレンタル代やその駐車料金)

【注意】

※団体の恒常的な活動事務を行う事務所の賃料は認められません。

NG例 ⇒ 居場所拠点となる場所の1か月分賃料



②管理運営経費の備品購入とは？

※助成申請書提出時に別途理由書を記載し、認められた場合に限る。

- 事業の実施に必要な器具、機械類等の購入費
- 応募した事業に用いるもの
- こども食堂等の実施場所における感染症対策のための備品 など



【注意】

※電気通信機器で汎用性の高いものは認められません。
NG例 ⇒通常の業務用のパソコン等



事業実施中に助成金から備品購入を行いたい場合は、**必ず購入前にご連絡**をお願いいたします。
備品購入理由書をご提出いただき、認められた場合に限り、助成金から備品を購入いただくことが可能です。
購入後にご連絡いただいた場合は、**お認めすることは出来かねます。** 予めご了承ください。

②管理運営経費のその他とは

※団体の経常的な管理運営経費については対象としない。

※事業実施期間中に必要となる経費に限る。

- 印刷製本費（こども食堂等開催の周知用チラシなど）
- 光熱水費
- 会議費
- 役務費：雑役務費、通信運搬費、保険料
- 委託費（ホームページ作成委託費など）
- 燃料費（暖房用の石油など）



③ 配送経費

* 宅配などの配送で使うもの

配送にかかる諸謝金・その他



10万円の範囲内

- 配送にかかる諸謝金、通信運搬費、保険料
- 消耗品費（配送時の段ボール、ガムテープなど）
- 車両等借り上げ、燃料費、駐車料金
（※配送時の活動上一時的に使用する車両の
レンタル代、ガソリン代、駐車料金など）



助成金使用例

(管理運営経費上限まで使いたい場合)

①食事等支援経費：430,000円 *直接支援者に配布提供されるもの

- 子ども食堂運営費：
500円×200人×1回分=100,000円、500円×50人×2回=50,000円
- フードパントリー：
食糧品：500円×230人×2食分×1回=230,000円
生活用品：500円×25人×2回=25,000円
学用品：500円×25人×2回=25,000円

②管理運営経費：64,500円 *①の15%以内

- 人件費：1か月 10,000円×2名分×2か月分 =40,000円
- 消耗品（容器、マスク、消毒液など）=11,500円
- 借料6,500円×2ヶ月分=13,000円

③配送経費：5,500円 *上限10万円まで

- 配送850円×1家庭分×5回分=4,250円
- 消耗品費（段ボール・ガムテープなど）=1,250円

【合計500,000円】

合計金額が
50万円を超えると
自己負担になるので注意！



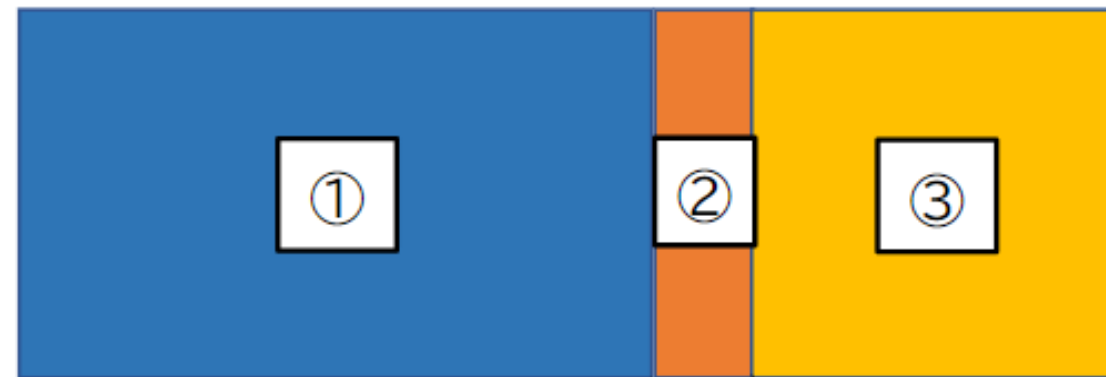


★寄付についての考え方

②管理運営経費を算定する際、食材などを寄付等により入手している場合には、その分の社会通念上妥当と考えられる市場価格を①食事等支援経費に加えて差し支えない。
したがって、②管理運営経費については、寄付が増えると計上できる額も増えることとなる。

例 ①食事等支援経費のうち100万円分購入した場合

ア. 寄付なし



ア： ①100万円、②15万円、③60万円

イ. 寄付あり
(寄付100万円分)

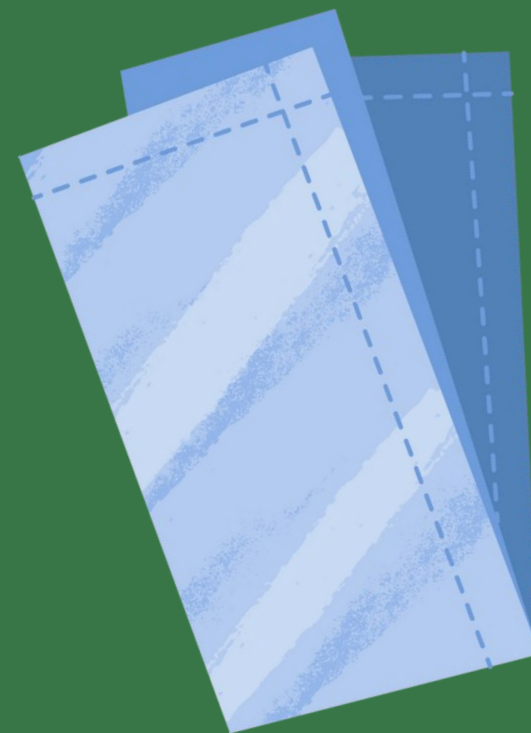


イ： ①200万円 (うち寄付100万円)、②30万円、③60万円

■①食事等支援経費 ■②管理運営経費(①×0.15) ■③配送経費(60万円) □寄付



スケジュール



KIDSDOOR
認定NPO キッズドア

スケジュール

※助成金は2/21(金)以降
お使いいただけます

※物品購入のための
お支払いはここまで

ご返金があれば
指示に従いご返金

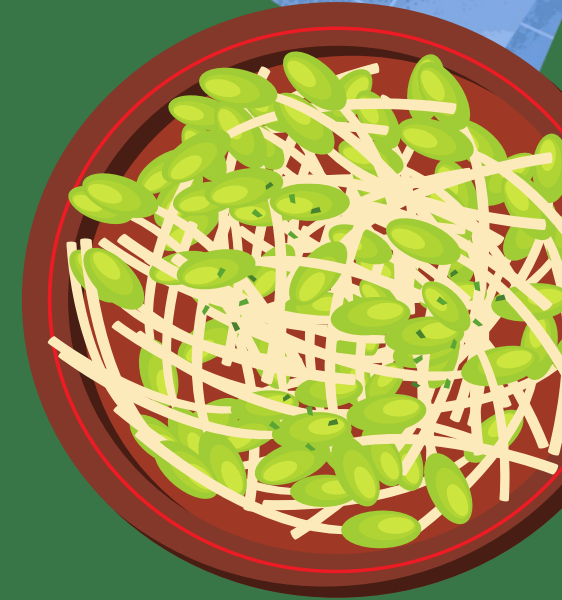
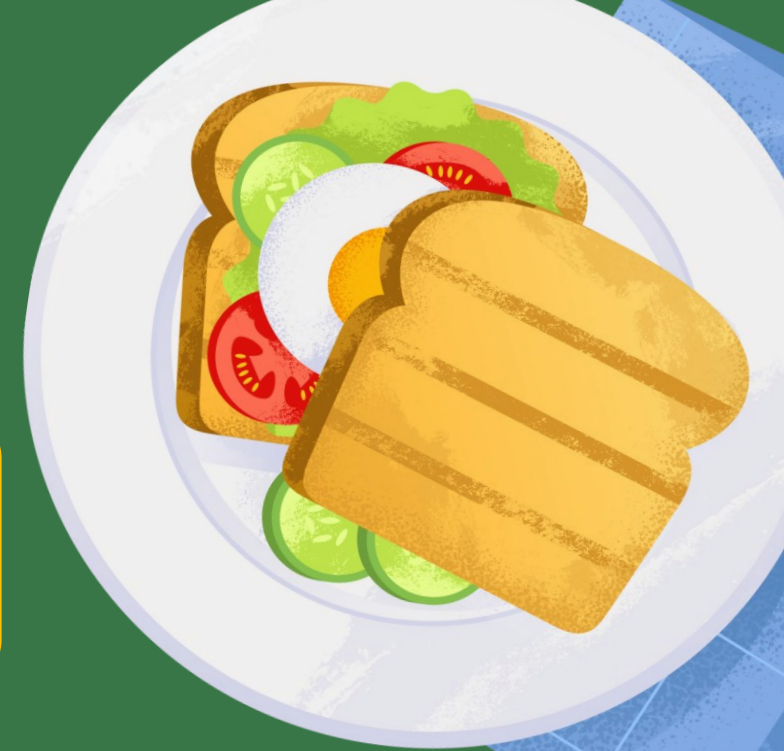
2/11(火)
申請書類
締切

2/21(金)
審査結果
通知予定

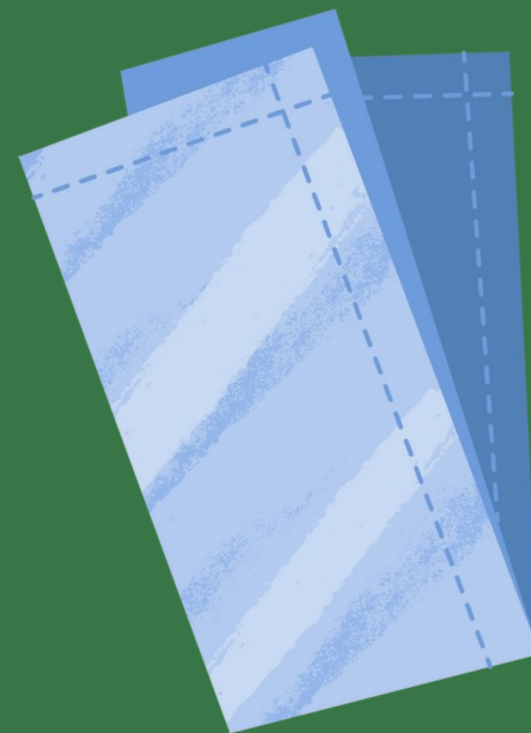
3/31(月)
助成事業
終了

4月末
(予定)
完了報告

こども家庭庁から
着金次第助成金振り込み
(3月上旬頃予定)



提出書類





提出書類（申請時）

- ①（様式1）助成申込書
- ②（様式2）事業者概要 ※ホームページURL（SNSページ）をご記載ください。
- ③（様式3）事業計画
- ④（様式4）事業の実施体制
- ⑤（様式5）所要額調
- ⑥（様式6）所要額内訳書
- ⑦（様式7）事業実施スケジュール表
- ⑧（様式8）暴力団等に該当しない旨の誓約書

【様式一式】

①～⑩をセットにして
ご提出ください！

※（様式8）添付資料

- 【法人の場合】様式8添付書類（役員の氏名及び生年月日が明らかとなる資料）
- 【個人の場合】様式8内への生年月日の記載

- ⑨（様式9）自己申告書

⑩ 添付資料

（ア）振込先口座：通帳の振込先情報

※上記の情報がわかるページのスクリーンデータ（画像）添付

（イ）

- 【法人の場合】定款
- 【任意団体の場合】会則、規約、団体パンフレット、活動紹介リーフレット等

提出書類（申請時）

⑪ 【該当者のみ】

※（様式6）添付資料

「委託費」「備品購入費」がある場合、理由書（形式自由）を添付してください。

【注意】

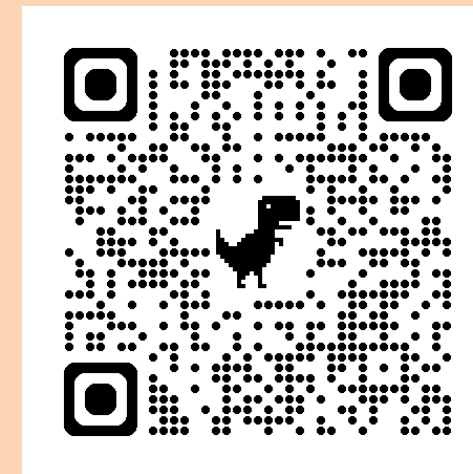
※助成申請書提出時に別途理由書を記載し、認められた場合に限りです。

※外部委託費、備品購入費が事業の大部分になっている事業の助成は対象外です。

提出書類に必要な書類様式は、説明会後にメールにて送付いたしますのでご確認ください。
また、キッズドアHPよりダウンロード可能です。

(<https://kidsdoor.net/gohan.html>)

【今年度の募集情報】 ⇒ 《募集要項・応募様式のダウンロード》





★返金（助成金の返還）について

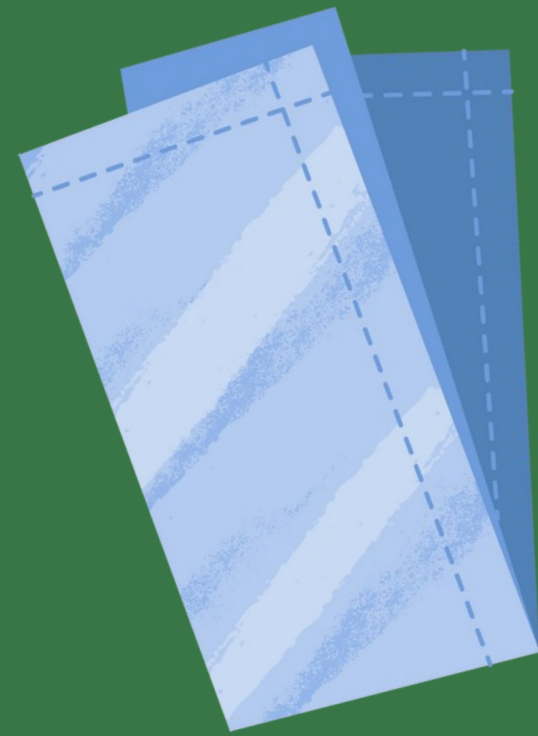
キッズドアより助成金をお振込みした後、
過払い金があると認めたときは、助成金額の変更を行い、
速やかに返金の手続きを行います。

また、助成決定事業者は
キッズドアの指示に従い返金を行ってください。

※恐れ入りますが、**返金の際の手数料**は
ご負担いただきますようお願いいたします。



助成金申請 のポイント



★助成金申請の重要なポイント

✓ 事業目的への理解、趣旨への合致について

- こどもの貧困や孤独、孤立への『**緊急的な食事等の支援**』であること
- 「人件費」「イベント費」「外部委託費」「備品購入費」等が事業の大部分になっている事業の助成は対象としない

✓ 実現可能性、整合性について

- 事業実施計画が**実現可能**であること
- 申請内容について**整合性**が取れていること

✓ 事業規模、体制について

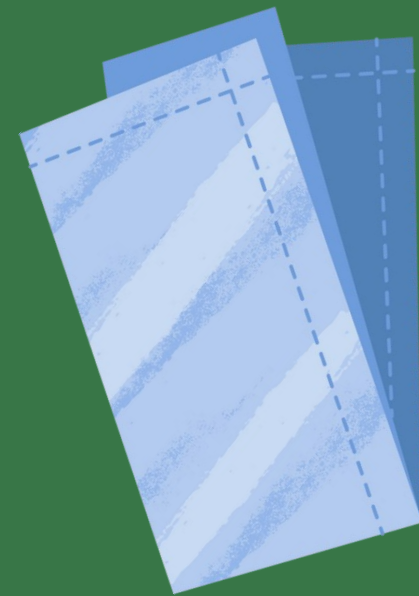
- 現在の**事業規模**と見合っている
- 事業実施に対する**体制**が整っていること





おねがい

- 応募のおねがい
- おわりに
- お問い合わせ



おねがい

応募の際は、応募書類一式を電子データで添付の上、メールにてご提出ください。（※郵送不可）

- ① メールの件名には【**応募書類提出**】とご記載ください。
- ② 3営業日以内に受領確認のご返信をいたします。
提出後、キッズドアからの返信がない場合は、行き違いや不具合等も考えられますので、お手数ですが、再度メールにてお問合せください。（※2月14日(金)までに受領確認メールがない場合もご連絡ください。）
- ③ 支援が必要な子どもやご家庭に対しては、市区町村と連携して情報共有や支援を行っていただくようお願いいたします。
連携内容につきましては、報告書を通じてキッズドアへ報告をお願いいたします。



KIDSDOOR
認定NPO キッズドア



おわりに

① 助成事業の費用対象期間について

令和7年2月21日から令和7年の3月31日までに支払いが完了したものが対象。3月に使用、4月以降に請求書などで支払うものは、原則助成金の対象外。

※必ず令和7年3月31日までに支払いを行ってください。

② 助成金お振込みにについて

キッズドアから助成決定事業者への助成金のお振込みは、こども家庭庁からキッズドアに着金次第、お振込みいたします。

※お振込みは、3月上旬頃を予定しております。

※キッズドアで立替は出来かねますので、予めご了承ください。



おわりに

③ 証憑書類（領収書など）について

助成決定事業者は、事業に係る収入と支出を明らかにした帳簿を備え、事業完了の属する年度の終了後 **5年間保管**してください。

- (1) **事業に係る収入と支出を明らかにした帳簿、その証拠書類**
- (2) **助成決定通知書**
- (3) **助成額確定通知書**
- (4) **事業完了報告書類一式（控え）**

④ 情報掲載・発信について

• 助成決定事業者情報（事業者名や所在地）の掲載

キッズドアHPにて助成決定事業者情報（事業者名や所在地）を掲載させていただきます。

• キッズドア ファミリーサポート事業での情報発信

助成決定事業者情報（事業者名や所在地）につきましては、キッズドアに登録されているファミリーサポート世帯へ共有させていただきます。予めご了承ください。



お問い合わせ

認定NPO法人キッズドア
ごはん応援プロジェクト事務局

【ごはん応援PJ お問い合わせフォーム】
<https://forms.office.com/r/RTJaynYCna>

キッズドア
スキルアップ事務局
公式LINE



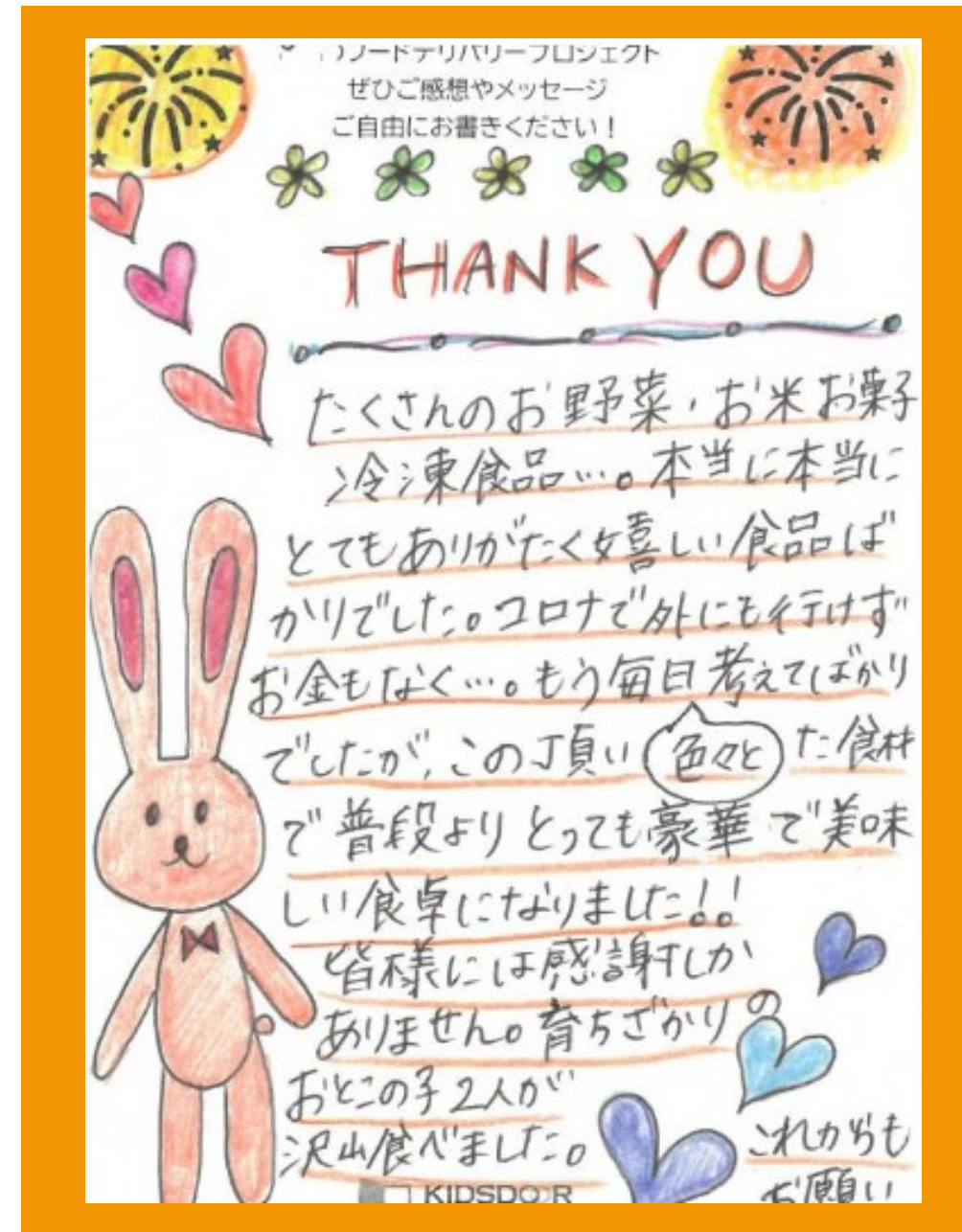
LINEでは、研修のご案内や奨学金の情報などを発信しております！
ぜひ、ご登録お願いいたします！

※ごはん応援プロジェクトに関するお問い合わせは、
【お問い合わせフォーム】よりお願いいたします。
LINEでは受け付けておりませんので、
予めご了承ください。

【ごはん応援プロジェクト】お問い合わせ
フォーム



子育て家庭を笑顔にしましょう！！



KIDSDOOR
認定NPO キッズドア

